

1. 財政見込み

- ・ **市税総額は増額 +1.4 億円**
 - ・ 個人市民税は微増(+0.5 億円)、法人市民税(△1.7 億円)は税率改正により減額を見込む。
 - ・ 固定資産税(+2.5 億円)、都市計画税(+0.1 億円)は新增築家屋の増などから増額を見込む。
- ・ **地方交付税などの国、県からの交付金 +7.0 億円**
 - ・ 地方消費税交付金は 5.8 億円増の 35 億円を見込み、地方交付税は国の地方財政対策から推計し前年度比 1.3 億円増の 19.8 億円を見込む。
 - ・ その他各種交付金も含めた総額としては、7.0 億円の増の 66.9 億円を見込む。
- ・ **経常的経費は増加 +10.4 億円**
 - ・ 経常経費のうち、義務的経費(人件費、扶助費、公債費)は、会計年度任用職員人件費及び社会保障関係経費が増加したことから、全体で 18.8 億円の増加となった。また、特別会計への繰出金も増加傾向にあるため、経常的経費全体では 10.4 億円の増加となった。
- ・ **普通建設事業費は+14.9 億円**
 - ・ 民間保育園等施設整備助成事業 5.6 億円 (前年度比 +2.4 億円)
 - ・ 佐倉城址公園整備事業 2.0 億円 (前年度比 +1.4 億円)
 - ・ 小学校施設改築・改造事業 6.9 億円 (前年度比 +5.3 億円)
 - ・ (仮称)佐倉図書館等新町活性化複合施設整備事業 12.6 億円 (前年度比 +11.9 億円)
- ・ **その他**
 - ・ 臨時財政対策債は、地方財政対策により前年度比△0.2 億円の 14.4 億円を見込む。
 - ・ 財政調整基金からの繰入れは前年度比 11.8 億円減の 19.1 億円を見込んでいる。

2. 基本方針

- ・ **健全な財政運営と持続可能な財政の確立**
 - ・ 財政の持続性を確保するため、更なる経常的経費の抑制に努めるとともに、限られた財源の有効活用にも努める。経常的経費のうち義務的(準義務的)経費は所要額を計上し、また通常一般経費は、部局ごとに前年比△3%とした要求上限額を設定し、歳出増は部局内で調整し抑制する。
 - ・ 臨時的経費は、実施計画に計上された事業費を基本とし、国庫補助金などの財源の確保に努め、また、経費の積算においてもコスト削減に努め、一般財源の支出は極力抑制する。
- ・ **将来都市像の実現をめざした取組みの推進**
 - ・ 人口減少対策、地域経済活性化を積極的に進め、令和 2 年度が初年度となる第 5 次総合計画・前期基本計画の基本施策を着実に進める。

3. 予算規模

- ・ **一般会計 514 億 6,800 万円 (+5.7%)** 前年度比 27 億 7,075 万 8,000 円の増額
- ・ **特別会計 329 億 4,975 万 6,000 円 (+1.9%)** 前年度比 6 億 1,026 万 2,000 円の増額
 - ・ 国民健康保険特別会計 177 億 814 万 4,000 円(△3.9 億円 △2.2%)
 - ・ 介護保険特別会計 125 億 5,198 万 6,000 円(+6.7 億円 +5.6%)
 - ・ 後期高齢者医療特別会計 26 億 6,009 万 5,000 円(+3.3 億円 +14.3%)

* 令和元年度(平成 31 年度)当初予算は骨格予算であったため、前年度との予算比較はすべて令和元年 6 月補正後の予算との比較となります。

4. 一般会計の主な事業

☆:新規 ●:災害復旧関連

過去の連続した災害からの復旧・復興を最優先に予算を編成

①議会費・総務費関係 議会費4億1,277万6,000円、総務費55億8,374万7,000円

…シティプロモーションの推進、交通空白地帯対策のほか、防災施設の整備などを進める。

- ・シティプロモーション事業(508万7,000円)・シティプロモーション実施委託等[資料P.7 予算書P.135]
- ・地域公共交通対策事業(1億526万9,000円)・コミュニティバス4路線及び飯重羽鳥ルートの新規運行[資料P.10 予算書P.138]
- ・公共施設包括管理事業(1億1,945万7,000円)・市管理施設の維持管理・保守点検の包括管理委託[資料P.11 予算書P.133]
- ・防災施設整備事業(2,250万円)・避難所のマンホールトイレの整備等[資料P.10 予算書P.142]
- ・志津コミュニティセンター施設整備事業(1億1,609万7,000円)・大ホール天井・内装改修工事等[資料P.9 予算書P.154]

②民生費・衛生費関係 民生費217億4,706万3,000円、衛生費40億8,954万8,000円

…災害被災者への住宅応急修理支援のほか、高齢者福祉や子育て支援、市民の健康増進の充実等を引き続き推進する。

- ・☆高齢者安全運転装置促進事業(750万円)・高齢者に対し安全運転支援装置の購入費用を一部助成[資料P.12 予算書P.199]
- ・☆保育園廃棄物処理事業(804万8,000円)・公立保育園での使用済みおむつの回収・処理[資料P.14 予算書P.218]
- ・民間保育園等施設整備助成事業(5億5,595万6,000円)・認定こども園等への施設整備補助[資料P.13 予算書P.218]
- ・地域医療対策事業(6,717万7,000円)・救急医療の確保のための二次救急告示医療機関等への補助[資料P.15 予算書P.233]
- ・●被災住宅応急修理支援委託事業(4,185万円)・被災住宅に対する災害救助法に基づく応急修理[資料P.14 予算書P.226]

③農林水産業費・商工費関係 農水費7億2,740万2,000円、商工費6億7,346万8,000円

…産業経済の活性化や観光振興を進めるための取組みを進める。

- ・佐倉草ぶえの丘整備事業(3,720万5,000円)・体育館天井改修工事等[資料P.16 予算書P.263]
- ・担い手強化事業(1億1,072万1,000円)・新規就農や担い手の生産体制強化の支援、育成[資料P.16 予算書P.263]
- ・企業誘致事業(3億5,922万6,000円)・企業誘致を促進するため、助成金を交付[資料P.16 予算書P.273]
- ・佐倉市スマートオフィスプレイス管理運営事業(1,575万6,000円)・CO-LABO SAKURAの指定管理者業務委託[資料P.16 予算書P.274]

④土木費・消防費関係 土木費43億483万2,000円 消防費29億1,311万2,000円

…災害により被災したインフラの復旧のほか、道路、街路の維持補修及び整備、河川及び都市排水施設の改修、公園の整備等、都市基盤の整備を進める。

- ・橋梁維持事業(3億3,895万9,000円)・経年劣化している橋梁の点検及び補修等[資料P.18 予算書P.292]
- ・河川関連施設改修事業(1億1,953万8,000円)・調整池等河川関連施設の整備や改修、浚渫等[資料P.18 予算書P.291]
- ・●佐倉城址公園整備事業(1億9,800万4,000円)・大雨により崩落した法面復旧及び用地取得等[資料P.20 予算書P.301]
- ・●緑地整備事業(7,109万3,000円)・大雨により崩落した大崎台1号緑地法面对策工事等[資料P.20 予算書P.303]
- ・●既存建築物耐震改修等支援事業(2億3,971万6,000円)・被災住宅に対する修繕費の一部助成等[資料P.21 予算書P.285]
- ・☆宅地耐震化推進事業(1,001万円)・大規模盛土造成宅地変動予測調査の実施[資料P.21 予算書P.296]
- ・消防団施設等維持整備事業(8,502万7,000円)・消防機庫3か所の建替え等[資料P.22 予算書P.312]

⑤教育費関係 教育費77億2,731万9,000円

…小・中学校や社会教育施設の改修を進めるとともに、学校教育や文化振興事業の推進などハード、ソフト両面での教育の充実を進める。

- ・小学校施設改築・改修事業(7億8,897万円)
 - ・弥富小体育館屋根落下防止対策、空調設備の維持管理やトイレ洋式化の推進等[資料P.23 予算書P.332]
- ・小・中学校情報機器整備事業(2億6,380万円)・小中学校の情報機器の増強[資料P.23,24 予算書P.331,337]
- ・(仮称)佐倉図書館等新町活性化複合施設整備事業(12億5,867万4,000円)
 - ・建設工事及び隣接用地の取得[資料P.25 予算書P.347]
- ・スポーツ交流振興事業(1,864万3,000円)・オリンピック事前キャンプの誘致等[資料P.22 予算書P.380]

⑥災害復旧費 3億125万円

- ・●明神橋(6-108号線)災害復旧費(3億120万円)・大雨により被災した明神橋等の復旧工事[資料P.25 予算書P.386]